

もくじ

- ・ はなのきむらと ぬすびとたち

はなのきむら と ぬすびとたち

げんさく： にいみ なんきち
イラスト： かわの まほ
へんしゅう： イエローバードプロジェクト

むかし、はなのきむら という ちいさな むらに、
ごにんぐみの ぬすびとたちが やってきました。
ぬすびとたちが、きたのかわに そって
むらの いりぐちまで くると、
そこは みどりの のはらで、こどもたちと
かちくの うしが、すがすがしい かぜを
うけながら あそんでいました。

ごにんが、たかい やぶのはえた しげみに
みをかくすと、そこで ぬすびとたちの かしらが
いいました。

「それでは、おれは ここで かくれて
まっているから、おまえらは むらのなかに
はいって、ようすを さぐってこい。
かねのありそうな いえをみつけたら、
そのいえの どのまどが やぶれそうか、
いぬが いるかなどを、くわしく しらべてこい。
おまえらは まだ、ぬすびとになってから
ひが あさいんだ。
へまをしないように きをつけるんだぞ」
『へい、かしら！』

こうして、よにんの ぬすびとの でしたちは、
はなのきむらに はいりこみました。



かしらは、でしたちが いっててしまうと、
かわばたの くさのうえに
どかっと こしをおろしました。
このかしらは、ずっとまえから、
ほんとうの ぬすびとでした。
つい きのう、よにんの でしが はいるまで、
ずっと ひとりで ぬすみを おこなっていました。

すこしして、でしの『かまえもん』が
かえってきました。
かまえもんは、きのうまで かなものやを
していて、かまや なべを つくったり、
ちゃがまに あいた あなを ふさいだりして
くらしをたてていました。

「かしら！ かしら！」
「おう、どうだった？」
「それが、いい いえを みつけたんです。
にしの かわぞいに、
おおきないえが ありますね。
そこの めしたきがまが、いちどに やまほど
めしがたける、おおがまだったんですよ！」

